

CASBEE® 名古屋

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE総合環境性能評価システム 名古屋版(2016年7月) | 使用評価ソフト: CASBEE_Nagoya_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン大須三丁目 新築工事	階数	地上18F
建設地	名古屋市中区大須三丁目3801番1, 3801番2, 3801番3, 3817番, 3818番, 3819番, 3820番, 3821番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	290 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2020年3月3日
敷地面積	825 m ²	作成者	
建築面積	544 m ²	確認日	2020年3月5日
延床面積	6,184 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

= BEE1.5

★: S:★★★★★ A:★★★★★ B+:★★★★ B:★★★ C

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.9

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 商店街の一角に位置し、事務所やマンションが混在した地域であるが、周辺に埋没せず沿道修景のランドマークとなるような知的で気品あるデザインを目指した。また、断熱性能等級4とし、建物の熱負荷抑制に貢献している。		その他 特になし
Q1 室内環境 断熱性能等級4を計画し、冷房負荷の軽減に努める。	Q2 サービス性能 維持管理しやすい建材を採用し、清掃・点検等の維持管理機能の確保に努める。	Q3 室外環境 (敷地内) 1・2階の銀行部分は御影石、3階からは白系タイルとし、木目調ルーバーやガラス手摺等でアクセントをつけ、住宅部エントランスまわりは緑地を多くした。
LR1 エネルギー 断熱性能等級4とし、建築物の熱負荷の抑制に努める。屋上には太陽電池パネルを設置。	LR2 資源・マテリアル 再生リサイクル材を使用するなど資源の保護と削減に努める。	LR3 敷地外環境 全住戸の半分の駐車台数を確保し、都心部の交通負荷の低減に努める。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される